

令和2年度 支部保険者機能強化予算について

1. 令和2年度 支部保険者機能強化予算の概要

令和2年度の支部医療費適正化等予算は約7.7億円、支部保健事業予算は約38.4億円となる見込み。

当該予算の全体像及び主な取組内容等については、下表のとおり。

【支部医療費適正化等予算】

分野	区分	主な取組内容	取組件数	支部数	所要見込額
医療費適正化対策 経費	企画部門関係	○ジェネリック医薬品の使用促進(70件) ○適正受診対策(32件) ○医療費分析(14件)	116 件	43 支部	2.0 億円
	業務部門関係	○セミナーや研修会の開催(16件) ○外国人対応(1件) ○保険証返納勧奨文書の事業所等への配布(2件) ○第三者行為の届出勧奨(2件) ○負傷原因届の医療機関窓口設置(2件) ○各種勧奨業務委託(3件) ○広報(チラシ・リーフレット)作成送付(3件) ○データ分析による加入者への周知(1件)	30 件	23 支部	0.2 億円
広報・意見発信 経費	紙媒体による広報	○納入告知書に同封するチラシ、各種パンフレットやポスターなど(47件)	47 件	47 支部	2.6 億円
	その他の広報	○新聞及び地方広報誌を活用した広報(39件) ○インターネットを活用した広報(20件) ○その他の媒体を活用した広報(96件) ○媒体を複合的に活用した広報(16件)	171 件	43 支部	2.9 億円
支部医療費適正化等予算 合計					7.7 億円

【支部保健事業予算関係】

分野	区分	主な取組内容	取組件数	支部数	所要見込額
健診経費	集団健診	○オプション付き(骨密度測定等)集団健診の実施(18支部) ○ショッピングセンター等における集団健診の実施(9支部) ○生活習慣病予防健診の集団健診(6支部)	77 件	47 支部	7.0 億円
	事業者健診の結果データの取得	○外部委託による事業所へのデータ取得勸奨及びデータ入力(39支部) ○事業者健診結果(紙媒体)のデータ入力委託(5支部)	94 件	46 支部	5.8 億円
	健診推進経費	(健診機関、業界団体、商工会議所等を対象として、健診の実施率向上や事業所健診データの早期提供等を図る取組に対して目標を達成した場合に支払う報奨金)	86 件	41 支部	3.4 億円
	健診受診勸奨等経費	○新規適用事業所や健診未実施事業所へ電話または訪問による勸奨(7支部) ○事業所を経由せず直接、被保険者に対し生活習慣病予防健診の勸奨(13支部)	213 件	47 支部	5.8 億円
	その他		71 件	47 支部	0.2 億円
保健指導経費	保健指導推進経費	○特定保健指導実施機関における特定保健指導実績の向上に向けた取組の動機づけとなるよう、一定規模以上(健診受診者数1,000人以上)の特定保健指導実施機関を対象に、特定保健指導実績に対する報奨金。	108 件	45 支部	0.6 億円
	保健指導利用勸奨経費	○特定保健指導の電話等による利用勸奨(9支部) ○健診実施時における健康相談(1支部) ○商業施設での集団保健指導(健診結果説明会及びフォローアップ教室)(1支部)	64 件	36 支部	2.2 億円
	その他		317 件	47 支部	2.0 億円

分野	区分	主な取組内容	取組件数	支部数	所要見込額
重症化予防事業 経費	未治療者 受診勧奨	○本部勧奨後、支部による電話や文書での勧奨(12支部) ○本部勧奨後、委託者による電話や文書での勧奨(18支部) ○本部勧奨後、支部と委託業者等両者による電話や文書での勧奨(21支部)	51 件	44 支部	3.2 億円
	重症化予防対策	○地域医師会や医療機関との連携による重症化プログラムの実施(33支部) ○外部委託による保健指導や生活改善サポート(7支部)	48 件	46 支部	2.4 億円
コラボヘルス事業 経費	コラボヘルス事業	○健康経営の普及のための運送業界等との連携による業界に特化した広報紙の作成・配布(1支部) ○健康経営セミナーの開催(21支部) ○健康宣言事業所の普及・促進のための事例集の作成(19支部)	135 件	47 支部	2.8 億円
	情報提供ツール	○事業所健康度診断(事業所カルテ)等の作成・提供、ツールの改修	19 件	19 支部	0.7 億円
その他の経費	その他の保健事業	○喫煙対策(11支部) ○歯周病・う蝕対策・歯科健診(16支部) ○イベント・ブース出展(12支部) ○広報関係(15支部) ○健康意識啓発(26支部) ○測定器等リース(14支部)	126 件	42 支部	2.3 億円
	その他		27 件	27 支部	0.1 億円
支部保健事業予算 合計					38.4 億円

支部保険者機能強化予算 合計	46.1 億円
----------------	---------

2. 令和2年度に実施する支部保険者機能強化予算における取組例

山形	件名	定期診察が理由の未受診被扶養者への受診勧奨
	概要	定期的な診察を受けていることを理由として未受診になっている被扶養者に対し、かかりつけ医でも健診を受けられることを周知することにより、特定健診の受診率向上を図る。
山梨	件名	山梨県と連携した一般名処方拡大へ向けた医療機関、薬局への勧奨事業
	概要	一般名処方の拡大に向けて、県が作成した「汎用後発医薬品リスト」を活用したツールの開発、および医療機関・薬局へのツール配布を通じて一般名処方箋の拡大とジェネリック医薬品使用割合の向上を図る。
静岡	件名	抗菌薬適正化に向けた加入者調査
	概要	加入者の抗菌薬に対する意識や使用実態、耐性菌に関する正しい知識の認知度等についてアンケートを行い、レセプトデータの分析では見えてこない加入者の意識や実際の使用実態を把握する。
高知	件名	ジェネリック医薬品使用促進に係る広報
	概要	ジェネリック医薬品普及啓発のため、SNSやフリーペーパー、交通広告、ラジオ広告等を活用し、メディアミックスによる広報を展開する。
佐賀	件名	子育て世代をターゲットとした適正な医療のかかり方の推進
	概要	佐賀支部の4歳までの1人当たり医療費が高いことを踏まえ、子育て世代に、こども医療電話相談などの適正な医療のかかり方を啓発する案内を提供し、医療費の適正化を図る。
熊本	件名	加入者のヘルスリテラシー向上化セミナー
	概要	熊本支部の医療費が高い原因の一つとして時間外受診の多さが影響していると考えられるため、加入者のほか広く県民に「上手な医療のかかり方」を知っていただくための講演と、協会けんぽと医療関係団体との対談式セミナーを開催する。
大分	件名	薬剤師お仕事体験ワークショップ
	概要	夏休みに、小学1年生の児童とその親を対象としたジェネリック医薬品使用促進にかかる薬剤師のお仕事体験ワークショップを開催する。